



農業施策は 新規就農者確保と六次産業化の推進

都築 重信 議員



田舎寿しづくり

草木農産物直売所

問

これからの農業施策の方向性は。

①推進する施策は。

②農業者の高齢化が進んでいる中、新規就農者を積極的に迎え入れ、農業の活性化を。

③六次産業化（生産・加工・販売）の推進は。

答 ①特産物創造推進事業の活用により、農家と消費者の対話や農家との検討会を進め、新しい特産物を育てたい。
 ②国による新規就農者確保のための青年就農給付金制度、農地利用円滑化事業による農地確保など、新しい施策の利用ができるように対応する。
 ③農業の六次産業化は、今後の農業政策として重要なと考える。このため、計画されている土地改良事業の計画づくりの中で、集落営農や農業生産法人などの組織づくりと合わせて検討する。



農免道路草木元倉地点

問

阿久比町2級路線2108号は事故が多い。
事故防止の観点から伺う。

- ①危険な地点は何か所か。
- ②草木元倉の地点で、この数年で何件の人身事故、物損事故が発生したか。
- ③事故が多いのはなぜか。
- ④安全対策は。

答

①町道108号線は、道路に起伏のある箇所や急なカーブがあり、見通しのよくない箇所がある。

②平成20年～平成23年までの累計で12件の人身事故が発生している。
 ③この付近は、急なカーブと、道路勾配から対向車の確認がきにくいことが考えられる。
 ④今年は、路面に薄層カラー舗装をした。今後は、「急カーブあり」の看板を設置していく。

農免道路の安全対策を

急カーブありの看板を設置

デンソー南東の
新設道路は

3年かけて完成

デンソー南東で計画
中の新設道路について
伺う。

答 ①平成21年度～23年度にかけ、用地買収を実施した。今後、平成24年度から3ヶ年をかけ、道路新設工事を行つていく。
 ②接続する町道108号線も片側歩道のために、片側歩道を計画している。また、町道4258号線との安全対策は、県公安委員会と十分協議する。

③町道3196号線の完成は、町道108号線と交差する町道4258号線付近の交通事故防止につながるものと考える。